
食肉科研/行政情報等発信サービス

No.80 2017/9/5

1 平成28年度「輸入食品監視指導計画に基づく監視指導結果」及び「輸入食品監視統計」の公表

8月31日、厚生労働省は医薬・生活衛生局食品監視安全課輸入食品安全対策室及び生活衛生・食品安全企画課検疫所業務管理室の連名をもって標記統計等を公表した。その主な内容は次のとおり。 注 [] カッコ内は平成27年度の数値

(1) 輸入届出時における法違反の有無の確認

届出件数約234万件 [約226万件]、届出重量約3,230万トン [約3,190万トン] について、法に基づく規格、基準等への適合性について審査を実施。

(2) モニタリング検査（※件数については延べ数）

①モニタリング計画：95,929件 [95,090件]

②実施件数：98,164件 [97,187件]（実施率：約102% [約102%]）、うち違反件数：136件 [173件]

(3) 検査命令

①全輸出国の17品目及び31カ国・1地域の69品目（平成29年3月31日現在）

②実施件数：56,877件 [58,874件]（延べ86,629件 [延べ93,859件]）、うち違反件数：235件 [239件]（延べ235件 [延べ239件]）

(4) 違反状況

①違反件数：773件 [858件]（違反率：届出件数の0.03% [0.04%]、検査件数：約20万件 [約20万件]）

（違反件数：微生物規格190件 [222件]、有害・有毒物質及び病原微生物176件 [153件]、残留農薬120件 [135件]、添加物108件 [121件]、器具、容器包装規格50件 [31件]、腐敗、変敗、異臭及びカビの発生等46件 [106件]、残留動物用医薬品44件 [52件]、他42件 [39件]）

<http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11135000-Shokuhinzenbu-Kanshianzenka/0000176075.pdf>

2 「新たなJAS規格に関する講演会」の開催について

9月5日、(独法)農林水産消費安全技術センターより、9月14日（木曜日）12時00分～12時45分に東京ビックサイト東ホールにおいて、「新たなJAS規格に関する講演会」を開催する旨の案内を受けた。講演会の内容は、先日の「新たなJAS制度説明会」がベースとなっているが、追加された内容もあるので、関係者等へ広く案内してほしいとの要望である。

ご来場を希望される場合、下記から来場事前登録をお願いします。講演は参加登録が必要ですが、聴講は無料です。

○来場事前登録

下記からご登録いただける。事前登録すると来場料(¥2,000)が無料となる。

○セミナー事前参加登録

9月14日12時00分～12時45分

「自社の魅力をJAS規格でアピール！新たなJAS規格の活用法」

事前登録はこちらから↓

<https://www.f-sys.info/seminar/>